

野比スクール生

内申 UP インタビュー

～僕が内申爆上げした3つの理由～

＜長沢中編＞



主要5科目で内申を3つUP&副科目もUPし、内申44を獲得した
長沢中学校の新3年生のA君。

普段陸上部が忙しいけど、どうやったらそんなに成果が出るんだろう？
また、どうやったらそんなに頑張れるんだろう。

色々ヒミツがありそうだね。

みんなでA君から色々学んでみよう！！

2年後期は内申が下がるのが普通ですが、今回4つも大幅に上げたのはなぜでしょうか？

今までと違い、やることに1つ工夫を加えました。例えば、社会ならノートに板書をまとめるだけでなく、先生の発言のメモも残すなど、一手間をかけました。

内申をとるための王道なスタイルですね。とはいえ、それだけでなく点数もしつかりとれたのが要因だと思うけど、なんでテストの点数は伸びたのかな？

自習室に通う時間を増やしました。さらに、授業の1時間前には来るようにし、それでも学習時間を増やしました。また、テスト前の勉強を変えました。ただ問題を解くのではなく、本番に近いテスト形式の問題を解きました。

結構スタイルを変えましたね。伸びたのも納得の頑張り具合だね。これだけ頑張れた理由は何かな？

塾にライバルがいたからです。自分も彼らみたいに頭が良くなりた、という思いで一心に頑張りました。

青春ですね(笑)技能科目はどうやってあげたのかな？

音楽は元々得意でなかったです。だからこそ、自分のできる部分、例えばプリントをしっかりとやるなどをして、内申を上げました。

しっかりと戦略的に内申をとりつけていますね。素晴らしいです。最後に、部活について教えてくださいな。

元々小学生の頃からリトルスクールに通っており、その流れで中学でも陸上部に入りました。兄の影響で始めた陸上だけど、調べていくうちに選手がとにかくカッコよく、自分もそうなりたい、と思う気持ちで続けています。中学に上がってから怪我をするなどアクシデントはありましたが、それにもめげず続けています。

今回取材させてくれてありがとうございます！忙しい中でも成績をあげるには、工夫とライバルをつくるのが大事だっけよくわかりました。他のみんなもこれに続け！！

